



このレポートは、私・和仁が毎月のコンサルティング活動や日常生活を通して気づき、学ばせて頂いたことを書き留めたものです。
お気軽にご笑読頂ければ幸いです。

【今月の気づき】

『価値をきちんと伝える工夫、していますか？』



レポートBECCA

先日、妻と温泉旅館で夕食をいただいていたときのこと。テーブルの傍らに当日の夕食のメニューが毛筆で書かれた1枚の紙がおいてありました。妻は料理を食べるとき、そのメニュー名を1つ1つ確認しながら食べていました。

「へえ、このソースには柚子が入っているんだ」

「あれ、この食感、なんだろう？あぁ、山芋がはいっていたんだ！」

なんて話しながら食べると会話も弾むし、また時折料理をはこんでしてくれる仲居さんにも話を振ったりして、その食事のひとつが一層たのしいものになったりします。

また別の日に、妻の誕生日のお祝いで、あるホテルで豪華な食事を楽しんだときのこと。コースメニューなので次々に料理が運ばれてくるのですが、その内容について全く説明がありませんでした。そして、メニューの紙もありません。サーブしてくれるスタッフに尋ねれば答えてくれるのですが、わざわざ聞くのもわずらわしいため、それが何かもわからず食べることになりました。

もちろん、それが肉か魚かぐらいわかりますし、サラダの中に何が入っているかも見ればわかります。でも、明らかに手の込んだ料理なのだから、きっと隠し味とか、産地にこだわっているとか、何か工夫をこらしたところがあるはずです。しかしながら、それも伝えなければ伝わりません。当たり前ですが。

ただ、こんな勘違いな対応の例もあります。先日、友人と会話を楽しんでいたときのこと。料理をサーブしてくれるウエイトレスが、全く我々の空気を読まずに会話をさえぎってまで料理の説明を長々としたのです。私たちはその度に話の流れを中断させられ、うっとおしく感じました。何が問題かという、そこに「さりげなさ」がなかったのです。

人は自分が選んだモノやサービスがいかに良いモノだったかを再確認したいもの。だからこそ、その価値を十分に伝えることはお店の都合としてもお客さんの喜び感を高める上でも、とても重要なことです。ただ大切なのは、それを「いかにさりげなくやるか」。そこに、今提供しているモノやサービスの価値を本当の意味で高める鍵があるような気がします。

【今月の一冊から】

『自分の人生を“選択しているつもり”になっていないか。』

- > 「機能不全な人間関係やネガティブな状況を、自分の人生に選択する人がいる」というのは、誤解を招く表現です。「選択する」という言葉は、本来、意識の活動、それも高いレベルの意識の活動を意味しているからです。意識の活動ぬきでは、わたしたちは、ほんとは何も選択していないのです！「いま」に在ることによって、思考のリアクションのパターンを、自分から切りはなすことができるようになってはじめて、ほんとうの意味で「選択する」という行為が、可能になるのです。
- > ほんとうの意味で「選択する」ことをしていない人は、精神世界的な表現をするなら、「無意識に生きている」のです。パターン化した思考が、その人の思考、感情、行動を決めているようなものだからです。

(『さとりをひらくと人生はシンプルで楽になる』 エックハルト・トール 著
徳間書店 P.300 より引用)

「今の自分は、これまでの人生で自分が“選択”してきた結果である。」
よく言われる表現だと思います。私も最近までそのように考えてきました。ただ、この言葉の裏には、「人生を主体的に生き、主体的に選ぶこと」を前提とした響きがあります。では、「こんなはずではなかった」「なぜ私はいつもこうになってしまうのか」と愚痴をこぼしている人たちは、本当に自分の人生を“選択”してきたのでしょうか？

本当の意味で【選択する】とは、選択肢がいくつか目の前にあって、その中のどれかを意識的に選んだときになされますよね。そのときはじめて【選択した】という実感を持つはず。ところが、過去の蓄積によってできた思考パターンに乗っかって、無意識に選んでいることを【選択する】とは言わないような気がします。無意識のうちに、“自動操縦の思考プログラム”がはたらいて、世の中に無数にある選択肢の中から、これまでに蓄積された極めて限られた選択肢を抽出し、その中から勝手に決めていただけだからです。はたして、このような状態を【選択している】と言えるのでしょうか？

つまり、私たちが無意識のときは「私自身」が選択しているのではなく、“自動操縦の思考プログラム”が私に代わって勝手に選んでいるに過ぎないように思うのです。

「それはできない」「それは無理だよ」「ツイてないなあ」というような、否定的な発言が頻繁に口に出る人。その瞬間、あなたの頭の中の“自動操縦の思考プログラム”が「カチッ」とスイッチオンになりませんでしたか？自動操縦の思考プログラムに操縦席を乗っ取られないコツ。それは、大きく3回深呼吸をして、今何が見えているか、何が聞こえるか、何を感じているか、を意識すること。そして、考えごとは頭の中では行なわず、必ず紙に書き出しながら行なうことです。あなたは、最近、自分の人生を【選択】していますか？